

「平成棚田」の整備から生まれた活躍の場で『関係人口』増加中！【静岡県富士宮市】

ふじのみやし

国土強靱化

一億総活躍

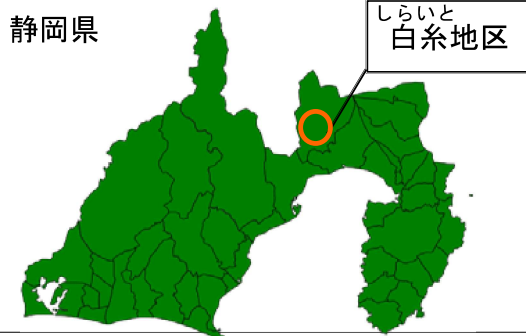
地方創生

【工夫のポイント】

- 大型農機も入れるほ場に整備し、「平成棚田」と命名。用水路を自然護岸にし、地域のシンボル化。
- 棚田米を「白糸コシヒカリ」としてブランド化し、地区の総売上は倍増。
- 女性部は、そば処「白糸庵」を開設し、非農家は、多面的機能支払活動に参画し、それぞれが活躍。
- 外部の力をうまく取り入れながら、新たな取り組みを実施し、継続的に地区と関わりを持つ「関係人口」が増加中。

【取組地域の概要】

○位置 ふじのみやし
静岡県富士宮市



- 主要作物
・水稻、水かけ菜 等
- 主な支援施策
・県営ほ場整備事業(S62～H17)
・多面的機能支払交付金(H19～)

ほ場整備を実施し、機械が入れる棚田を整備

基盤

- ほ場整備を実施し、大型農機も使用可能な、整然とひな壇状に棚田を整備（「平成棚田」と命名）。
- 用水路は自然護岸で整備し、地域のシンボル化。



機械が導入可能な状態に整備

基盤整備

(S62年～H17年)

【整備前】
道路・水路も未整備な棚田であり、機械化が進まず、荒廃農地化が進んでいた。



道路・水路が未整備な棚田

棚田米のブランド化と野菜への転換

生産現場

- 平成棚田で生産した米を、「白糸コシヒカリ」としてブランド化。
- また、水田の裏作として「水かけ菜」を栽培し、漬物として加工販売。



地域住民がそれぞれ活躍できる場を確保

地域の取組

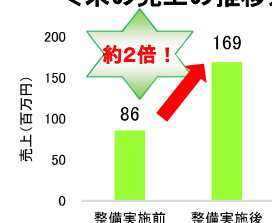
- 地域の女性部は、そば処「富士山白糸庵」を開設し、年間1千5百万円を売り上げるなど、地域経済の活性化に貢献。
- 子供や企業をはじめとした非農家も巻き込み、平成棚田の維持管理を行うことで、地域環境の向上や地域活性化に取り組む。



コシヒカリをブランド化し、売り上げ高が倍増！ 継続的に地区と関わりを持つ「関係人口」も増加中！

- 米のブランド化により、単価UPに成功(350円/kg、周辺地域の一般的な米:250円/kg)し、売上が倍増！

<米の売上の推移>



- 平成棚田で各種イベントを開催。

- ① 地域住民が「平成棚田ノルディックウォーキングコース」を整備。平成27年に、「新日本歩く道紀行100選」に選定。
- ② クラウドファンディングで財源を確保し、「富士山白糸 平成棚田竹灯籠祭り」には、約1万人が来場。



灯籠祭りの様子

- 観光客などの「交流人口」に加え、協働活動などで、継続的に地区と関わりを持つ「関係人口(※)」は年々増加中！

※ クラウドファンディング支援者、竹灯籠まつりボランティア 等

